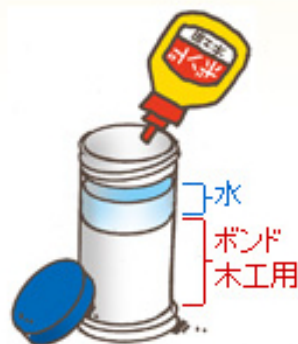


さかな ペットボトルで作る 魚のちょうちん

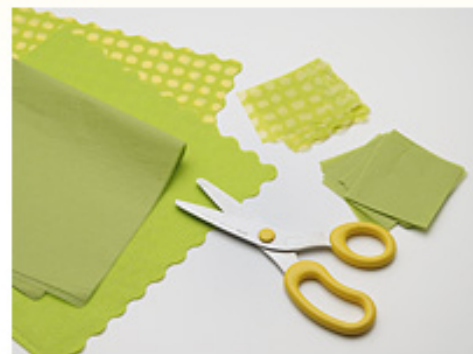
つくりかた 作り方 魚をかざろう

さかな かみ 3. 魚に紙をはる

- ① 空きビンなどにボンド 木工用を入れ、水で少しうすめる。お花紙や紙ナプキンを小さく切っておく。



ボンド 木工用と水の比は、4:1くらいがいいよ

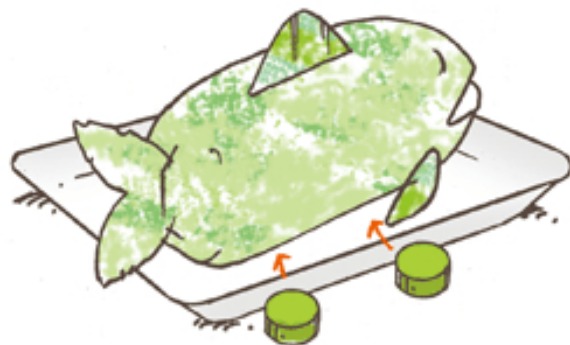


- ② ペットボトルの表面に①でうすめた液(えぎ)を筆でたっぷりぬり、小さく切った紙をはって行く。また、紙の上にも液をぬる。液がたれてもいいように、新聞紙などの上で作業しよう。



ふでさき
筆先で、ペットボトルのみその
ぶぶん
部分までぬる

- ③ 上半分にはり終わったら、スチロール皿の上に置いてかわかす。風通しのよい場所で一晩(ひとばん)くらいかわかさう。白い液が半透明(はんとうめい)になったら、下半分に紙をはってかわかす。そして最後に、おなかにペットボトルのふたをボンド アロンアルファEXTRA速効多用途でつけよう。



4. 魚の目を作る

- 1 紙ねんどを5mmくらいの厚(あつ)さにのばして、ペットボトルのキャップリングで型をぬく。



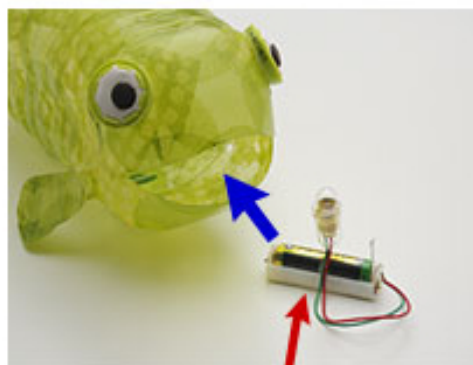
- 2 黒い紙ねんどをボンド 木工用でつけて、目を作る。紙ねんどがやわらかいうちに、ボンド 木工用で魚につけよう。



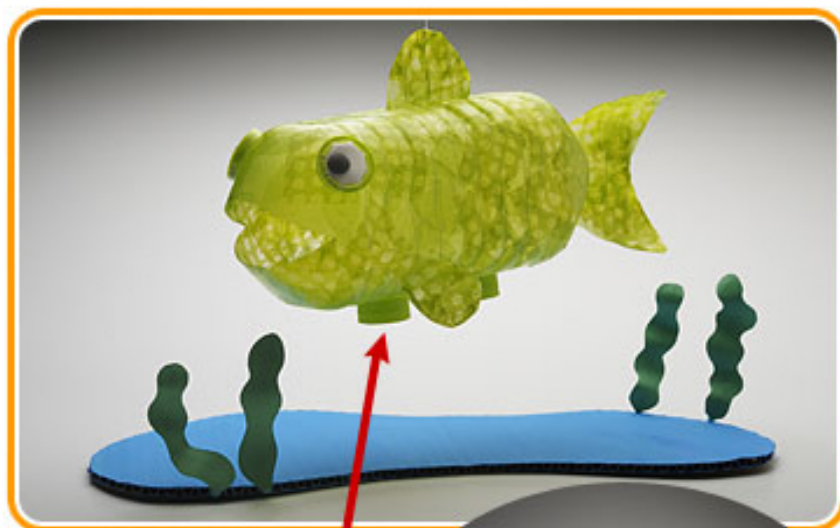
5. 電池を入れてちょうちんを作る

- 1 背びれに、穴を開けて糸をつける。結び目がほどけないように、ボンド アロンアルファ EXTRA速効多用途をたらしてとめておこう。

- 2 口から、かん電池につないだ豆電球を入れ、両面テープではれば、魚のちょうちんのできあがり！



どうせん 導線は、かん電池ボックスに
でんち セロハンテープでとめておく



した 下にふたがついている
ので、つくえ うえ 机の上などに置
くこともできるよ

